

令和6年度 外国語 科

科目名	対象学年	対象クラス						単位数	分類	予定時数
論理・表現Ⅱ	2	A	B	C	D	E	F	2	必履修	70 時間

教科担当等

授業担当者名	
教科書	アースライズE1,logic&ExpⅡスタンダード(教研出版)
使用教材等	New ビジョンクエスト イングリッシュライナー47(啓林館)、New ビジョンクエスト イングリッシュライナー47 ワークブック(啓林館)

科目(論理・表現Ⅱ)の目標

学習目標	【知識及び技能】 【EARTHRISE】テキストで扱う話題についての語法や慣用表現を十分に理解し、それらの知識を場面に適した発話に活用する。 【Vision Quest】テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、それらの知識を発作や読解に活用できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 【EARTHRISE】テキストで扱う様々な場面設定での、様々な応対を身に付け、それらの知識を使って、自分の意見を伝えたり、他者と意見を共有したりできるようにする。 【Vision Quest】テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、自分の考えを書いたり、文章を読み他者の考えを理解することができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 【EARTHRISE】(Vision Quest) 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。
------	--

年間授業計画

学期	単元・単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価基準
1	<p>【EARTHRISE】 Lesson 1 How interesting Japanese culture is! Lesson 2 Wonderful places to visit in Japan Lesson 3 Precious water for all Lesson 4 What has happened recently Lesson 5 I'm into music and movies! Lesson 6 Where do you usually buy clothes</p> <p>【知】 テキストで扱う話題についての語法や慣用表現を十分に理解し、それらの知識を場面に適した発話に活用する。 【思】 テキストで扱う様々な場面設定での、様々な応対を身に付け、それらの知識を使って、自分の意見を伝えたり、他者と意見を共有したりできるようにする。 【他】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。</p> <p>【Vision Quest】 Lesson 25 比較① Lesson 26 比較② Lesson 27 比較③ Lesson 28 仮定法① Lesson 29 仮定法② Lesson 30 仮定法③ Lesson 31 否定① Lesson 32 否定② Lesson 33 強調・前置</p> <p>【知】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、それらの知識を発作や読解に活用できるようにする。 【思】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、自分の考えを書いたり、文章を読み他者の考えを理解することができるようになる。 【他】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。</p>	<p>・場面に応じた表現に着目させ、身に付けさせる。 ・身に付けた知識を自分で発話し、他者に自分の考えや意見を伝えられるようにする。 ・ある程度の英文を聞いて、他者の考えや意見を理解することが聴解力を高める。 ・内容を理解するのに必要な文法・語法や表現方法を知識として定着させ、自分の意見や考えを書くことができるようになる。 ・教材 教科書、副教材、配布プリント ・ペア、グループ活動 スピーチ 一人一台端末の有効活用</p>	<p>【EARTHRISE】 【知】 テキストで扱う話題についての語法や慣用表現を十分に理解し、それらの知識を場面に適した発話に活用している。 【思】 テキストで扱う様々な場面設定での、様々な応対を身に付け、それらの知識を使って、自分の意見を伝えたり、他者と意見を共有したりしている。 【他】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ることができる。</p>
2	<p>【EARTHRISE】 Lesson 7 What kind of books do you like best? Lesson 8 Inventions that change the way we live Part2 Lesson 1 Can you come to the party? Lesson 2 I'm sure you can make it! Lesson 3 How about trying this food? Lesson 4 Tips for staying healthy</p> <p>【知】 テキストで扱う話題についての語法や慣用表現を十分に理解し、それらの知識を場面に適した発話に活用する。 【思】 テキストで扱う様々な場面設定での、様々な応対を身に付け、それらの知識を使って、自分の意見を伝えたり、他者と意見を共有したりできるようにする。 【他】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。</p> <p>【Vision Quest】 Lesson 34 挿入・省略・同格 Lesson 35 無生物主語・名詞構文 Lesson 36 語法 Lesson 37 接続詞① Lesson 38 接続詞② Lesson 39 前置詞① Lesson 40 前置詞② Lesson 41 疑問詞① Lesson 42 名詞 Lesson 43 冠詞 Lesson 44 代名詞① Lesson 44 代名詞②</p> <p>【知】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、それらの知識を発作や読解に活用できるようにする。 【思】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、自分の考えを書いたり、文章を読み他者の考えを理解することができるようになる。 【他】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。</p>	<p>・場面に応じた表現に着目させ、身に付けさせる。 ・身に付けた知識を自分で発話し、他者に自分の考えや意見を伝えられるようにする。 ・ある程度の英文を聞いて、他者の考えや意見を理解することが聴解力を高める。 ・内容を理解するのに必要な文法・語法や表現方法を知識として定着させ、自分の意見や考えを書くことができるようになる。 ・教材 教科書、副教材、配布プリント ・ペア、グループ活動 スピーチ 一人一台端末の有効活用</p>	<p>【EARTHRISE】 【知】 テキストで扱う話題についての語法や慣用表現を十分に理解し、それらの知識を場面に適した発話に活用している。 【思】 テキストで扱う様々な場面設定での、様々な応対を身に付け、それらの知識を使って、自分の意見を伝えたり、他者と意見を共有したりしている。 【他】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ることができる。</p>
3	<p>【EARTHRISE】 Lesson 5 I'm taking part in some volunteer tomorrow Lesson 6 Where would you like to live in the future? Lesson 7 Which candidate is the right person?</p> <p>【知】 テキストで扱う話題についての語法や慣用表現を十分に理解し、それらの知識を場面に適した発話に活用する。 【思】 テキストで扱う様々な場面設定での、様々な応対を身に付け、それらの知識を使って、自分の意見を伝えたり、他者と意見を共有したりできるようにする。 【他】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。</p> <p>【Vision Quest】 Lesson 46 形容詞 Lesson 47 副詞 関係詞 不定詞 助動詞</p> <p>【知】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、それらの知識を発作や読解に活用できるようにする。 【思】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、自分の考えを書いたり、文章を読み他者の考えを理解することができるようになる。 【他】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。</p>	<p>・場面に応じた表現に着目させ、身に付けさせる。 ・身に付けた知識を自分で発話し、他者に自分の考えや意見を伝えられるようにする。 ・ある程度の英文を聞いて、他者の考えや意見を理解することが聴解力を高める。 ・内容を理解するのに必要な文法・語法や表現方法を知識として定着させ、自分の意見や考えを書くことができるようになる。 ・教材 教科書、副教材、配布プリント ・ペア、グループ活動 スピーチ 一人一台端末の有効活用</p>	<p>【EARTHRISE】 【知】 テキストで扱う話題についての語法や慣用表現を十分に理解し、それらの知識を場面に適した発話に活用している。 【思】 テキストで扱う様々な場面設定での、様々な応対を身に付け、それらの知識を使って、自分の意見を伝えたり、他者と意見を共有したりしている。 【他】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ることができる。</p>

※生徒の理解度や進捗等の工夫により進度が異なるため、必ずしも計画どおりに展開するものではありません。